

石丸六日命第一五〇號

石第三五九六部隊日々命令

計二月名

八日

一、部隊衛兵ヲ本八日一六〇〇ヨリ左ノ順序ニ服務スベシ

左記

- 1. 茶良隊
- 2. 天倉隊
- 3. 浅尾隊
- 4. 松田隊
- 5. 直轄小隊

二、部隊ハ輸送荷物卸下集積連絡所ヲ稻嶺驛ニ開設ス

三、各隊ハ石要員トシテ左ノ通り兵カヲ明九日十時迄ニ本部ニ差出スシ

左記

一、第四中隊ヨリ將校一

二、本部各部各中隊IPTL小隊下士官一兵二

四省 略
 五 服裝ハ軍裝ニシテ背囊被甲ヲ除キ晝食携行スベシ
 六 給養ハ携帶口糧ニ依ルベシ

二月九日 陸地偵察 中隊長幹部全員 警備地区内陸地偵察ヲ實施ス 命 課 二 兼山坂長三名 稻嶺連絡所勤務ヲ命セラルシ以發ス	勤 務 二 勤務員 日直士官 畑山曹長	週番下士官 小野伍長	同上等兵 藤田三次郎	部隊衛兵 五名	對生監視 四名	天倉中尉 六名	現 員 四人 員
---	------------------------------	---------------	---------------	------------	------------	------------	----------------

十二月十日 晴

於五城一區

陣地偵察一隊隊長以六名陣地偵察員出發十七時十五分歸隊

命一隊平澤上等兵命陸軍長官長谷川一等兵以下各命陸軍上等兵

日 命三十九六日命第一五一號 別紙一通リ

勤務員 日直士官 神谷見習士官

週番下士官 小野伍長

同 上等兵 藤田三太郎

對空監視 四名

現員五人 員 天倉尉等 六四名



神谷・京東

石九六日命第一五一號

石第三五九六部隊日令

計二名 十日 辰日

一省 略

二省 略

三 第五中隊 陸軍上等兵 平澤勝昌

石若陸軍兵長ヲ命ス

四 第五中隊 陸軍一等兵 長谷川文雄

同 同 川村善一郎

石若陸軍上等兵ヲ命ス (以上十日附)

五 左、通り本部巡察將校ニ服務スベシ

左 記

十二月十一日

同 十二日

神谷見習士官
金山准尉

十月十一日晴

於玉城區

習中隊長共五名甲號戰備下令時於此陣地配備演習ヲ
實施ス

二時金山村共三名稻嶺集積中
為出勤三時歸隊ス

及三北谷村後留之村に衛生兵共三名退及ス
勤務員 勤務員 日直士官 神谷見習士官

週番下士官 小野伍長

同 上等兵 藤田三太郎

對空監視 四名

現員五人 天倉中尉以下 六名

十二月十日雨

於玉城二區

兵器検査、兵器検査ヲ實施ス

日 命ニ石九六日命第一五四號

勤務勤務員

部隊巡察下士官

日直士官

週番下士官

同上等兵

對空監視

天倉中尉以下

別紙ノ通り

川口伍長

神谷見習曹長

小野伍長

藤田三火郎

四石

六石

現員四人

石九六日命第一五四號

一 石第三五九六部隊日々命令

第五中隊

陸軍一等兵

計二月十二日 安垣千俊

石者暗號手トシテ當分、間通信班勤務ヲ命ス

二省略

三 明主日部隊長離任式施行ニ方リ左ノ通り心得ラベシ

一 各隊(配屬隊ヲ含ム)ハ最小限、舎内監視ヲ残置スルモノトス

二 編成ハニテ小隊トシ銃砲中隊ハ小銃編成トス

三 十時三分迄ニ玉城國民學校々庭ニ集合スルモノトス

四 集合隊形ハ南面中隊縱隊、大隊橫隊トシ大隊本部通信班

業一、二、三、四、五、所ハ初年兵教育隊TASAノ順序トス

各隊ノ間隔ハ六步トス

五 服装ハ儀式ニ於ケル軍裝ニシテ背囊ヲ除キ略綬佩用トス

雨天、際ハ外套着用スルモノトス

6. 直轄部隊ニ式施行中隊ニ復歸スルモト又
 四省 略

二月三日	陣地構築 陣地構築ヲ實施ス	於玉城一區
離任式	二、中隊長以下四名 三、本部隊長離任式ニ参列ス	
命	三、林等兵糧糧運給所勤務ヲ命ジテ以發安團軍兵糧糧運給 勤務ヲ免テシレ歸隊ス	
勤務員	部隊巡察將校	金山准尉
	日直士官	畑山曹長
	廻番下士官	小野伍長
	同上 上等兵	藤田三次郎
	對空監視	四名
現員	天倉中尉以下	六名
二月十四日	晴	於玉城一區
陣地構築	陣地構築ヲ實施ス	
	三、神谷見習士官以下三名 部隊於舊地ニ射擊祭ニ参列ス	

勤 務 員 日直士官 神谷見習士官

週番下士官 小野伍長

同 上等兵 藤田三次郎

部隊衛兵 五 名

天倉中尉以下 六 六 名

現 員 人員 於玉城一區

三月十日

内務検査 内務検査ヲ實施ス

演 習 格闘射撃ヲ實施ス

勤 務 員 日直士官 金山准尉

週番下士官 小野伍長

同 上等兵 藤田三次郎

天倉中尉以下 六 六 名

現 員 人員

二月十日

陣地構築 陣地構築ヲ實施ス

二 金准尉以下三名部隊本部於テ實施スル人事功績原會同

出席ス

勤 務 員 日直士官 畑山曹長

週番下士官 三澤伍長

同 上等兵 志田十司大

天倉中尉以下 六 六 名

現 員 人員

二月十日

陣地構築 陣地構築ヲ實施ス

二 金准尉以下三名部隊本部於テ實施スル人事功績原會同

出席ス

勤 務 員 日直士官 畑山曹長

週番下士官 三澤伍長

同 上等兵 志田十司大

天倉中尉以下 六 六 名

現 員 人員

二月十日

陣地構築 陣地構築ヲ實施ス

二 金准尉以下三名部隊本部於テ實施スル人事功績原會同

出席ス

二月十七日 晴 於玉城一區

陣地構築ニ陣地構築ヲ實施ス

學科ニ中隊長ペリニーニ戰列ノ學科ヲ實施ス

日 命ニ石九六日命第一五八號 別紙ノ通り

勤 務員 日直上官 神谷見習上官

週番下上官 三澤伍長

同上等兵 志田十司夫

現 員五人 員 天倉中尉以下 六 六 名



石九六日命第一五八號

石第三五九六部隊日々命令

計二月十七日

一省

二省

三 第五中隊

陸軍一等兵

赤石武美

石右引續干通信班勤務ヲ命ス

四省

五省

六省

七省

八省

九省

百省

略略略略略略略

十二月十八日 晴

於玉城一區

陣地構築 陣地構築ヲ實施ス

演習 短切早駆込格闘射撃豫行ヲ實施ス

命 課長米谷長昭和ヲ年度第二年度下士官候補者教育隊編成要員ヲ高宮城ニ向テ出發ス

高宮城ニ向テ出發ス

四安西軍兵又隊本部通信班勤務ヲ命ゼラレテ出發ス

分 遣五宮山軍兵以下五名昭和ヲ年度第二年度下士官候補者トシテ

高宮城教育隊ニ分遣ヲ命ゼラレテ出發ス

歸 隊六北那新御荷物監視所勤務中、小林上軍兵歸隊ス

日 命三石九六日命第一五九號 別紙ノ通り

勤 務 勤務員 日直士官 金山准尉

週番下士官 三澤伍長

同 上軍兵 志田十司夫

現 員 天倉中尉以下 六〇名

石九六日命第一五九號

石第三五九六部隊日々命令

計二月十八日

一 助手

陸軍兵長

米谷久四郎

右者昭和二十年度第二年度下士官候補者教育隊編成要員ヲ命ス
依テ十二月十八日十三時迄ニ本部ニ集合シ中村少尉ヲ指揮ヲ以テ十六
時迄ニ高宮城ニ至ルベシ

陸軍一等兵

宮山明

同

廣岡猛夫

同

高谷善一

同

松井博彌

同

安藤放雄

昭和二十年度第二年度下士官候補者トシテ高宮城教育隊ニ分
遣ヲ命ス

依テ十二月十八日十三時迄ニ本部ニ集合シ中村少尉ヲ指揮ニ入ルベシ

三省略

十二月十九日 曇

於至城一區

初度巡視 一時三十分部隊長初度巡視、為米隊、一時三十分歸隊、

三澤繁運搬、實地、

日 命三石九六日命第一六〇號

別紙、通り

勤 務員 日直士官

畑山曹長

週番下士官

三澤伍長

同上率兵

志田下司夫

部隊衛兵

五名

天倉中尉等

六〇名

現 員五人 員



(神谷奥・京東)

石九六日命第一六〇號

石第三五九六部隊日々命令

十二月十九日

陸軍少尉

白 石 一郎

(昭和十八年十二月二十八日附)

一 銃正八位

二省 略

三省 略

四左ノ通り本部日直並部隊巡察將校ニ服務スベシ

同 十二月二十五日

神谷見習士官

五省 略

金山准尉

六省 略

七省 略

八省 略

二十七日

左記

二月二十日 晴

於玉城一區

陣地構築 陣地構築 實地

陣地巡視 中隊長獨立機關銃隊長 共陣地巡視 實地

演習 戰技訓練 跳躍 懸垂 實地

歸 隊 師團 偵探隊 勤務中 團長 准尉 以下四名 北谷村 殘留中

角谷 專兵 追及

日 命 五石 九六日 命 第一 立號

別紙ノ通り

勤務員 日直士官

神谷 見習士官

週番 下士官

三澤 伍長

同上 專兵

志田 十司夫

現 員 七人 員 天倉 中尉 等

六 五 名



石九六日命第一六一號

石第三五九六部隊日々命令

一第五中隊

陸軍兵長

計二月二十日

同

同

大柴

野原

辰雄

同

同

杉原

勇

同

同

清水

英二

同

同

山本

金六

同

同

喜多

青二

同

陸軍一等兵

南久

之助

同

陸軍衛生二等兵

寺尾

初雄

右者第十二野戰補充隊工兵隊(戊第二二六五部隊)二轉屬ヲ命ズ

(八月一日)

四省 三省 二省 略 略 略

五省

略

二月三日晴

於玉城一區

我々不集積ニ松浦軍曹以下三名陣地内我々ヲ集積ス

精神訓話ニ中隊長團結ニ就テ精神訓話ヲ實施ス

命ニ石ヶ崎日命第一六二號

別紙ノ通り

勤務員

部隊巡察下士官

石ヶ崎軍曹

日直士官

奥原准尉

週番下士官

三澤伍長

同上等兵

志田十司夫

現員五人

天倉中尉以下

六五名



陣地構築

陣地構築並善里兵舎構築ノ實地ニ

二時三十分内號數捕下令セラレ九時五分解除セラレ

教

育ニ神谷見習士官挺身奇襲普及教育練習員ヲ命セラレ旅團ニ

向ニ出發ス

四時三十分金山村人事係會同ノ爲部隊本部ニ向ニ出發十八時歸

隊ス

勤

務五勤務員

日直士官

奥原准尉

週番下士官

三澤伍長

同上等兵

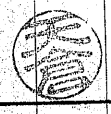
志田十司大

現

員六人員

天倉中尉大

六四石



上月三日晴

於玉城一區

陣地構築 陣地構築 二區里兵舎構築ヲ實施ス

學科 中隊長米軍劍術ニ就テ學科ヲ實施ス

勤務員 日直士官 畑山 曹長

週番下管 石ヶ崎 軍曹

同上 兵 高山 隆 雄

現員 人員 天倉中尉 六 四名

上月三日晴

於玉城一區

陣地構築 陣地構築 二區里兵舎構築ヲ實施ス

二時五分丙號戰術下令セラレ五時五分解除セラル

歸隊 隊員挺身教育被教育中 神谷見習士官歸隊ス

勤務員 日直士官 金山 准 尉

週番下管 石ヶ崎 軍曹

同上 兵 高山 隆 雄

部隊衛兵 五 名

現員 人員 天倉中尉 六 五 名

上月五日晴

於玉城一區

二時中隊長以下四名高里新兵舎ニ移轉ス

二時三隊神谷見習士官以下八名ヲ玉城一區ニ残留セラル

身体検査三部隊本部に於て月別身体検査並三種混合及赤痢豫防
接種ノ旨ヲ述べ

北谷村ニ残留中ノ南前兵長田務連路ヲ為米隊ノ

出立北谷村ニ残留中ノ水崎野村機関銃中隊長ヲ命ゼラル

命六石九六日命第一六五號

別紙ノ通り

勤務員

訂隊巡察下士官

神谷見習士官

日直士官

畑山曹長

週番下士官

石上崎軍曹

同上等兵

村上衛上等兵

天倉中尉以下

六六名

現員八員



石九六日命第一六五號

石第三五九六部隊日々命令

十一月二十五日
壬戌國民學校

一左、如ク發令セラル

石第三五九六部隊附 陸軍中尉

水崎正之助
(十一月一日)

補石第三五九六部隊中隊長

水崎正之助
(十一月一日)

陸軍中尉

(十一月二十一日附)

二 機關銃中隊長ヲ命ズ

三省 略

四省 略

五省 略

六省 略

七省 略